

カヌースプリント

秦君(田辺工業高) 日本代表に

7月に世界選手権

田辺工業高校(田辺市あけぼの)2年で田辺カヌースプリントクラブ(田辺CS C)の秦秀明君(17)が、男子カヤックシングル(K1)のジュニア日本代表に選ばれた。このほど香川県坂出市であった選考会(日本カヌー連盟主催)の1000級部門で、3位に入った。代表チームは7月にハンガリーで開かれる世界カヌースプリントジュニア選手権に出場する。



秦秀明君

田辺CS Cは、田辺工業や神島高校(田辺市文里2丁目)の生徒を中心としたチーム。田辺工業の谷地利和教諭(42)が監督を務めている。

選考会では、秦君はK1の1000級部門で、準決勝までの4レースをすべて2位以内で通過。決勝では4分6秒332を記録した。1位は佐賀県の選手で、タイムは4分2秒484だった。ジュニア日本代表には秦君を含め男女14人が選ばれた。このうち男子K1は5人。秦君について谷地監督は「練習では一切手を抜かないし、強くなりたいという気持ちも強い。今後も練習を重ね、世界の舞台で戦える選手になってほしい」と期待している。秦君は「代表入りを聞いた時は、まさかという思いだった」と振り返り「レース展開は思い通りだったし、メダルを取れたことはうれしいが、満足はしていない。7月までにもっとレベルアップできるように、しっかり練習に取り組

んでいきたい」と話した。

◆ 今回の選考会では、秦君は同じ田辺工業高校2年の今村啓志君(17)と田辺CS Cと出場した男子カヤックペア(K2)の200級部門で2位になった。記録は38秒49

6。予選を1位、準決勝は2位で通過していた。1位は山形県のペアだった。

今村君は「優勝が目標だったので、2位という結果に悔しさは残っているが、決勝では気持ちよくこぐことができた。8月のインターハイでは優勝したい」と話した。